

所属	社会福祉学部、大学院社会福祉学研究科	職名	教授	氏名	大島 巖	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	支援環境開発論(精神保健福祉論)、精神保健福祉援助技術演習、精神保健福祉援助技術実習指導、精神保健福祉援助技術実習、専門演習、卒論指導						
専門職大学院	福祉プログラム評価論総論						
大学院博士前期	社会福祉学研究方法論概論、福祉プログラム評価論総論、障害福祉研究演習、障害福祉研究実習、研究発表方法論演習、修士論文指導						
大学院博士後期	社会福祉学特殊研究(保健福祉系)、社会福祉学専門研究演習、博士第1次予備審査指導、博士第2次予備審査指導、博士論文第3次予備審査指導						
通信教育科	精神保健福祉援助技術実習						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
2 作成した教科書、教材、参考書							
「社会福祉系大学院におけるカリキュラムと教育システムのガイドライン～福祉人材の生涯にわたるキャリア形成拠点としての役割の深化」の策定		2017.3	一般社団法人日本社会福祉教育学校連盟大学院委員会委員長として、ガイドラインを策定した。				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
<研究論文・研究ノート>							
障害者就労移行支援プログラムにおける効果モデルの実践への適用可能性と効果的援助要素の検討 全国22事業所における1年間の試行的介入研究の結果から	共著	2017	社会福祉学58(1)	新藤健太、大島巖、浦野由佳、植村英晴、方真雅、村里優、全形文	57-70		
Perceived Program Components of Omotenashi Family Experiences Learning Program in Japan: Qualitative Study of Families of Persons with Mental Disorders	共著	2017	Open Journal of Nursing 7	Masako Kageyama, Keiko Yokoyama, Yukako Nakamura, Iwao Oshima	671-682		
書評リプライ:マクロ実践ソーシャルワークの新パラダイム:エビデンスに基づく支援環境開発アプローチ～精神保健福祉への適用例から	単著	2017	社会福祉学58(2)		97-100		
就労移行支援事業における発達障害者支援の「効果的援助要素」の検討	共著	2018	社会福祉学評論(19)	浦野由佳、大島巖、新藤健太、方真雅、植村英晴	14-27		
<調査・研究報告書>							
心理教育実施・普及ツールキット・プロジェクト評価を活用した心理教育普及コンサルテーションマニュアル 第2版	共著	2018	部科学省・科学研究費補助金基盤研究(A)実践家参画型エンパワメント評価を活用した有効なEBP技術支援センターモデル構築報告書(研究代表者:大島巖)	豊川信幸、仁科雄介、増田奈美、福井里江、大島巖	1-108		
若手福祉従事者育成事業	共著	2018	日本財団事業評価報告書、学校法人日本社会事業大学事業評価研究チーム(事業評価研究チーム代表:大島巖)	新藤健太、大島巖、鴨澤小織	1-139		
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
第34回日本ソーシャルワーク学会・学会企画シンポジウム「現代日本のスペシフィックな社会福祉問題とソーシャルワークの専門性」,北星学園大学、札幌市、2017.7.23	実践家・当事者参画型エンパワメント評価を用いたエビデンスに基づく支援環境開発アプローチ						

第34回日本ソーシャルワーク学会・学術奨励賞受賞者講演、北星学園大学、札幌市、2017.7.22	マクロ実践ソーシャルワークの新パラダイム：エビデンスに基づく支援環境開発アプローチの可能性。
第1回エビデンスに基づく実践と政策セミナー、東京、2017.8.5	保健・福祉分野におけるエビデンスの最新
日本ソーシャルワーク学会・研究会(秋季セミナー2017)基調報告、日本女子大学、東京、2017.11.19	ソーシャルワーク・アドボカシーの新たな役割と可能性～我が事・丸ごと地域共生社会実現の課題からソーシャルワークに問われる専門性
< 講演活動 >	
リカバリー全国フォーラム2017・連続基調報告、帝京平成大学、東京、2017	リカバリー全国フォーラムとコンボの10年～これまでの10年とこれからの10年：私たちがめざすもの
リカバリー全国フォーラム2017・シンポジウム、帝京平成大学、東京、2017	これからの10年私たちがめざすもの：「見える化」の実質化と確かなネットワークの形成～コンボ共同代表による連続基調報告のまとめ
所沢蒼空会講演会、所沢市、2018.2.21	これからの家族支援を考える
こころの元気+セミナー：親なき後を支える仕組み[基調報告]、東京、2018.3.23	親なき後を支える仕組み～現状と課題
< 所属学会 >	
日本社会福祉学会	理事、学会賞担当理事
日本ソーシャルワーク学会	理事、副会長、研究推進第2委員会委員長
日本評価学会	理事、副会長、編集委員、プログラム委員会委員
日本心理教育・家族教室ネットワーク	幹事
日本ソーシャルワーク教育学校連盟	大学院委員会委員
日本病院・地域精神医学会	査読委員
日本学校メンタルヘルス学会	評議員
日本精神衛生学会	理事
日本地域福祉学会、日本精神神経学会、日本社会精神医学会、日本家族研究・家族療法学会、日本公衆衛生学会、日本保健医療社会学会、日本保健医療行動科学会、日本日本コミュニティ心理学会	一般会員
< 社会的活動 >	
特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構	代表理事、保健福祉研究所所長
川崎市精神保健福祉審議会	会長
東京大学大学院医学系研究科	非常勤講師
リカバリー全国フォーラム企画委員会	総括幹事
特定非営利活動法人あやめ会	相談役
日本認定社会福祉士認証・認定機構	理事